

# コイヌノハナヒゲ

Rhynchospora fujiana Makino

## カヤツリゲサ科

石川県カテゴリー 絶滅危惧Ⅰ類

国カテゴリー 該当なし

### 選定理由

生育地が限られている。既知の産地は10ヶ所あまりあるが、今回の調査による確認報告は3ヶ所である。  
(現況:R-)

### 形態

高さ30~100cm、葉は幅1~1.5mm。小穂は長さ5~6mm、イトイヌノハナヒゲよりは大きい、イヌノハナヒゲやオオイヌノハナヒゲよりは小型である。刺針状花被片は果より長く、細くて平滑かわずかにこざらつく。

### 国内分布

北海道~九州。

### 県内分布

外浦区(輪島市)、中能登区(志賀町、羽咋市、七尾市)、南加賀区(小松市)。

### 生態など

多年草。花期は7~9月。

### 生育環境

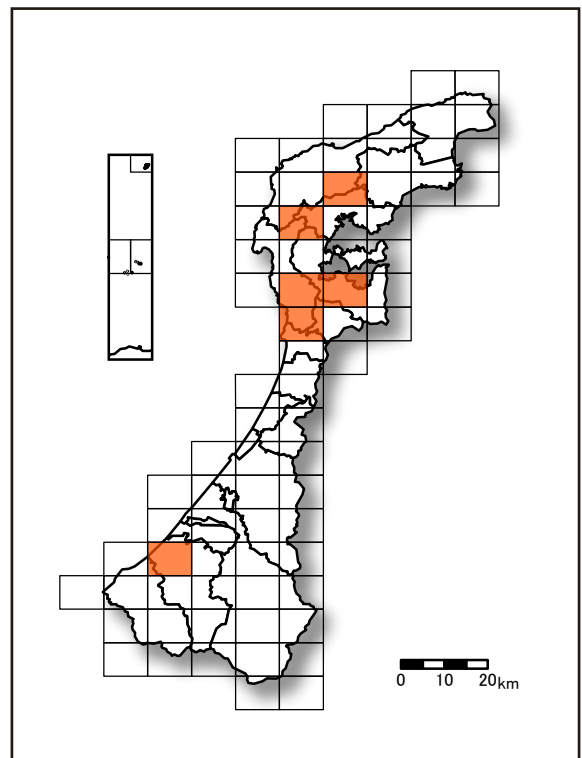
平地の湿地及び池沼畔。

### 危険要因

湿地開発、踏みつけ、管理放棄、産地局限。



林 二良・2009年9月4日・中能登



県内の分布